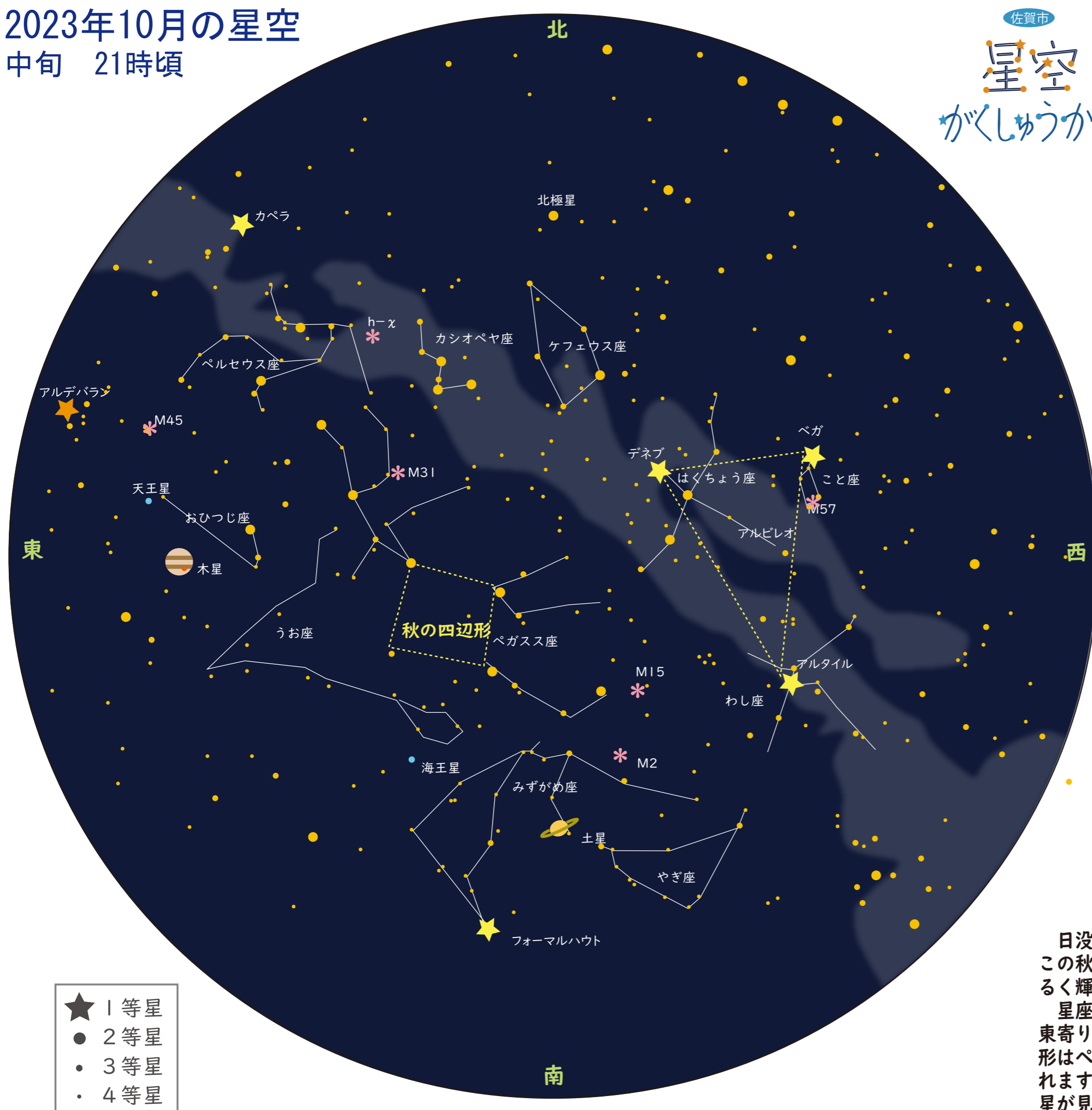


星空 がくしゅうかん

★ 今月の天文現象とこよみ

- 6日 下弦の月
- 8日 寒露 (かんろ)
- 9日 スポーツの日
- 15日 新月
- 21日 土用
- 22日 上弦の月
- 22日 オリオン座流星群がピークの頃
- 24日 金星が西方最大離角
- 24日 霜降 (そうこう)
- 27日 十三夜
- 29日 満月
部分月食



木星

おひつじ座でどの星よりも明るく輝きます。望遠鏡では縞模様やガリレオの衛星も観察できます。

土星

環のある姿が人気の惑星です。みずがめ座にあって、南の空で明るく輝きます。

秋の四辺形

2～3等星4つでできる四角形で、夏の大三角ほどは明るくありませんが、まわりに明るい星が少ないので、意外と目立ちます。秋の星座を見つける目印になります。

アンドロメダ座大銀河 (M31)

天の川銀河の外側、230万光年彼方にある大銀河です。望遠鏡を使っても、ぼんやりと雲のようにしか見えませんが、実際には数千億個の星の大集団です。

日没の時刻がだんだん早くなり、星空を見やすい季節となりました。この秋は、明るい木星と土星に注目しましょう。木星は、ひときわ明るく輝いています。

星座では秋の四辺形を探してみましょう。南の空を見上げて、少し東寄りのところに、4つの星が長方形に並んでいます。この秋の四辺形はペガサス座の胴体部分にあたるため、ペガサスの四辺形ともいわれます。秋の四辺形の西側の辺を南へのばした先、ポツンと輝く一等星が見つかります。これは、みなみのうお座のフォーマルハウトです。

- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星